

第2 各総室の事業概要

保 健 総 室
＜上十三保健所＞

I 指導予防課関係業務

1 医務関係

管内の全病院をはじめ、一部の診療所、施術所等に対し、「医療従事者の勤務実態の状況」、「医療に係る安全管理のための体制整備状況」などについて重点的に監視・指導を実施した。

(1) 医務関係施設数

(令和2年3月31日現在)

市町村名		総	十	三	野	七	六	横	東	六
区分		数	和	沢	辺	戸	戸	浜	北	ヶ
			田	市	地	町	町	町	町	所
			市	市	町	町	町	町	町	村
病院		12	5	4	1	1			1	
病床数	病床数	1,853	988	494	151	110			110	
	一般	998	445	270	120	110			53	
	精神	679	539	140						
	結核	0								
	感染症	4	4							
	療養	172		84	31				57	
診療所		98	43	19	5	7	5	2	9	8
病床数	無床	81	34	18	3	6	3	2	8	7
	有床	17	9	1	2	1	2		1	1
	一般	174	74	3	21	16	28		13	19
	療養	15	12			3				
歯科診療所		58	21	15	8	4	3	1	5	1
助産所		3	2	1						
施術所		153	77	22	15	9	7	3	17	3
歯科技工所		25	11	7	2	1	2	1	1	
衛生検査所		0								
介護老人保健施設		9	4	1	2	1				1

※介護老人保健施設数は令和2年度青森県健康福祉関係施設名簿から計上。

(2) 医療従事者数

職種	項目	実数			人口10万対		
		上十三	青森県	全国	上十三	青森県	全国
医師		222	2,712	327,210	129.8	214.7	258.8
歯科医師		90	740	104,908	52.6	58.6	83.0
薬剤師		215	2,306	311,289	125.7	182.6	246.2
保健師	常勤換算	10.0	85.2	13,769.7	5.8	6.7	10.9
助産師	常勤換算	17.8	220.6	30,543.0	10.3	17.3	24.1
看護師	常勤換算	1,064.3	10,018.7	944,469.5	618.8	783.9	745.4
准看護師	常勤換算	427.4	3,185.9	201,608.2	247.7	249.3	159.1
理学療法士	常勤換算	44.0	630.4	91,694.8	25.5	49.3	72.4
作業療法士	常勤換算	29.0	557.0	47,852.0	16.8	43.6	37.8
言語聴覚士	常勤換算	5.0	137.7	16,639.2	2.9	10.8	13.1
管理栄養士・栄養士	常勤換算	43.9	318.0	33,034.8	25.4	24.9	26.1
診療放射線（X線）技師	常勤換算	62.2	562.9	55,421.6	36.0	44.0	43.7
臨床（衛生）検査技師	常勤換算	69.1	622.8	67,293.2	40.0	48.7	53.1
歯科衛生士	常勤換算	125.7	829.4	118,861.2	72.8	64.9	93.8
歯科技工士	常勤換算	36.7	250.8	10,731.5	21.3	19.6	8.5

医師、歯科医師、薬剤師…平成30年医師・歯科医師・薬剤師統計
 保健師、助産師、看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、
 診療放射線（X線）技師、臨床（衛生）検査技師、管理栄養士・栄養士、
 歯科衛生士・歯科技工士…平成29年医療施設静態調査

(3) 医療監視の状況

年 度	元		30		29		28	
	対象 施設数	実施数 実施率%	対象 施設数	実施数 実施率%	対象 施設数	実施数 実施率%	対象 施設数	実施数 実施率%
病 院	12	12	12	12	12	12	12	12
		100.0		100.0		100.0		
一般診療所	98	28	97	37	96	44	94	39
		28.6		38.1		45.8		41.5
歯科診療所	58	24	63	20	65	24	65	31
		41.4		31.7		36.9		47.7
助 産 所	3	1	2	0	2	0	2	0
		33.3		0.0		0.0		0.0
施 術 所	153	7	155	3	153	15	153	15
		4.6		1.9		9.8		9.8

(4) 救急医療機関の状況

「救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令）」に基づいて、医療機関の申し出を受けて知事が救急病院、救急診療所として指定している。現在、次の5施設が指定を受けている。

（令和2年3月31日現在）

番号	施 設 名	所 在 地	電話番号
1	十和田市立中央病院	十和田市西十二番町14-8	0176-23-5121
2	十和田第一病院	十和田市東三番町10-70	0176-22-5511
3	三沢市立三沢病院	三沢市大字三沢字堀口164-65	0176-53-2161
4	公立野辺地病院	上北郡野辺地町字鳴沢9-12	0175-64-3211
5	公立七戸病院	上北郡七戸町字影津内98-1	0176-62-2105

(5) 医療安全対策・院内感染対策研修会

令和元年12月10日 出席者：医療機関等職員 220名

内容 医療安全等について

主催者 青森県保険医協会

場所 サンロイヤルとわだ（十和田市東三番町37-7）

時間 19:00～20:00

2 薬事関係

薬局・医薬品販売業、毒物劇物販売業について、「有資格者による実務管理」、「薬局における医薬品の業務に係る医療の安全を確保するための措置」、「販売方法」などについて重点的に監視・指導を実施した。

(1) 薬事関係施設数

(令和2年3月31日現在)

市町村名		総数	十和田市	三沢市	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町	六ヶ所村	
製造業		10	6	3						1	
	医薬品	1		1							
	医薬部外品	1		1							
	薬局	6	5	1							
	医療機器	2	1							1	
薬局		65	30	14	5	6	3	1	5	1	
卸売販売業		11	7	2	1					1	
	一般	2	2								
	小規模	1		1							
	特定品目	8	5	1	1					1	
	サンプル	0									
店舗販売業		50	21	12	4	5	1		4	3	
配置販売業		6	1	1	1				3		
配置従事者		16	3	7	1				5		
高度管理医療機器等		69	37	13	6	4	1		3	5	
	販売業	45	23	10	4	4	1		1	2	
	貸与業	0									
	販売業貸与業	24	14	3	2				2	3	
管理医療機器 (みなし販売業等を除く)		404	155	76	41	40	23	10	37	22	
	販売業	386	149	74	39	38	20	10	35	21	
	貸与業	2	1	1							
	販売業貸与業	16	5	1	2	2	3		2	1	
医療機器修理業		5	4							1	
毒物劇物		136	60	18	6	12	10	3	13	14	
	製造業	2		1						1	
	輸入業	1								1	
	販売業		133	60	17	6	12	10	3	13	12
		一般	54	25	11	2	2	3		2	9
農業用品目		75	31	6	4	10	7	3	11	3	
	特定品目	4	4								
麻薬取扱施設		122	56	31	8	9	4	3	7	4	

(2) 薬事監視の状況

年 度		元		30		29		28	
区 分		対 象 施設数	実 施 数 実施率(%)	対 象 施設数	実 施 数 実施率(%)	対 象 施設数	実 施 数 実施率(%)	対 象 施設数	実 施 数 実施率(%)
製造業	医薬品	1	0 0.0	1	0 0.0	1	0 0.0	1	0 0.0
	薬局	6	1 16.7	6	0 0.0	5	3 60.0	6	3 50.0
輸入販 売業	医薬品	0	0 0.0	0	0 0.0	0	0 0.0	0	0 0.0
薬局		65	43 66.2	66	37 56.1	66	43 65.2	67	37 55.2
医薬品販 売業	卸売	11	8 72.7	11	4 36.4	11	6 54.5	11	5 45.5
	旧薬種商	0	0 0.0	0	0 0.0	0	1 50.0	2	1 50.0
	店舗 (みなし含む)	50	20 40.0	49	34 69.4	50	26 52.0	50	14 28.0
	配置	6	0 0.0	7	0 0.0	7	0 0.0	7	0 0.0
高度管理医療機器 ・管理医療機器販売業		473	31 6.6	458	39 8.5	466	37 7.9	469	33 7.0
毒物劇 物	製造業	2	0 0.0	2	0 0.0	2	0 0.0	2	0 0.0
	販売業	133	48 36.1	139	51 36.7	143	59 41.3	147	45 30.6
麻薬取扱施設		122	81 66.4	124	57 46.0	121	76 62.8	127	57 44.9

(3) 薬物乱用防止活動

関係機関及び青森県薬物乱用防止指導員等の協力を得ながら、不正大麻・けしの除去に努めた。
また、各種会合等を利用した薬物乱用防止啓発活動や学校での薬物乱用防止教室への協力を行った。

ア 不正大麻・けしの除去本数

(ア) 大麻除去本数

年度	元	30	29	28
管内 (本数/箇所数)	6,766/9	15,576/7	10,818/7	39,310/10
県 (本数/箇所数)	60,450/88	43,041/80	106,523/120	117,122/120

(イ) けし除去本数

年度	元	30	29	28
管内 (本数/箇所数)	2,647/34	1,342/24	2,871/26	2,492/24
県 (本数/箇所数)	4,927/72	3,487/57	5,079/58	8,319/110

イ 講習会等の啓発活動

事業名	開催年月日	開催場所	対象者	参加人員	備考 (講師等)
「ダメ。ゼッタイ。」普及運動及び国連支援募金	令和元年6月20日～7月19日	管内の薬局・薬店等の協力店舗	住民等		ポスター掲示募金箱設置
薬物乱用防止指導員 上十三地区協議会	令和元年6月19日	十和田市 東コミュニティセンター	上十三地区薬物乱用防止指導員	36名	総会 (講師： 函館税関 八戸税関支署 稲船哲也氏)
薬物乱用防止指導員による各種会合を利用した啓発及び産業祭りなどのイベントを利用した啓発	随時	各地	住民等	多数	町内会、婦人会、各市町村産業祭等

(4) 献血状況

献血の推進のため、管内市町村関係機関等の協力を得て、地域住民に献血思想の普及啓発を図り、献血者の確保に努めた。

区分 市町村名	令和元年度献血実績			令和元年度 目標量 (全血献血) (L)	令和元年度 目標達成率 (全血献血) (%)
	全血献血		確保量 (全血献血) (L)		
	200ml (人)	400ml (人)			
十和田市	77	1,898	774.6	661.2	117.2
三沢市	6	1,166	467.6	435.0	107.5
野辺地町	28	190	81.6	104.4	78.2
七戸町	8	468	188.8	139.2	135.6
六戸町	14	133	56.0	69.6	80.5
横浜町		74	29.6	34.8	85.1
東北町	1	348	139.4	139.2	100.1
六ヶ所村	19	1,130	455.8	348.0	131.0
管内計	153	5,407	2,193.4	1,931.4	113.6
青森県	1,241	24,519	10,055.8	10,231.2	98.3

3 感染症関係

(1) エイズ予防関係

保健所に相談窓口を開設し、エイズ及び感染症のまん延防止を図るため、無料・匿名での血液検査を月2回実施している。なお、平成28年6月から即日検査を導入した。

相談・検査状況

※結果告知のみは相談件数に計上しない

年度	採血件数		相談件数		相談方法			
	男	女	男	女	電話		来所	
					男	女	男	女
28	20	13	6	1	6	1	0	0
29	18	9	7	0	5	0	2	0
30	27	17	5	0	3	0	2	0
元	25	17	0	0	0	0	0	0

(2) ウイルス性肝炎

ア 相談

保健所に相談窓口を開設し、B型肝炎ウイルス及びC型肝炎ウイルス感染者の早期発見、早期治療を図り肝硬変や肝がん等への進行を予防することを目的として実施している。

年度	採血件数		相談件数		相談方法			
	男	女	男	女	電話		来所	
					男	女	男	女
28	7	17	4	2	4	2	0	0
29	7	5	3	2	1	1	2	1
30	8	14	3	3	2	2	1	1
元	7	3	0	2	0	2	0	0

イ 肝炎治療医療費助成申請受理件数

申請内容	インターフェロンフリー治療				核酸アナログ製剤治療								インターフェロン治療(うち延長)			
					新規				更新							
年度	元	30	29	28	元	30	29	28	元	30	29	28	元	30	29	28
十和田市	3	11	11	9	2	7	4	2	27	24	21	21				
三沢市	8	3	7	15	1	3		2	12	10	10	11			1	
野辺地町		2	4	3			2		3	5	5	5				
七戸町	3	2	5	6	1			3	5	5	2	4				
六戸町	3	1	1	1			1		3	3	2	4				
横浜町	1		3							1	1	1				
東北町	3		8	6	1	1		2	12	11	12	9				
六ヶ所村	1	2	1	1	1	1	1		6	5	4	3				
管外		1					1		5	5	4	4				
計	22	22	40	41	6	12	9	9	73	61	61	62	0	0	1	0

(3) 感染症発生状況

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、義務付けられている医師からの届出は以下のとおりであった。届出があった場合には、感染源や感染経路の調査、感染予防のための指導を実施した。

(全数把握感染症年次別状況)

区分		年次					
		元	30	29	28	27	26
二類	結核（潜在性結核感染症含む）	23	32	35	34	36	44
三類	腸管出血性大腸菌感染症	9	7	8	3	7	13
四類	つつが虫病	2	1	3	2	2	1
	レジオネラ症	2	1		1		
	A型肝炎			1			
五類	アメーバ赤痢	2					
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	2		1	1	
	クリプトスポリジウム症	1	9		1		10
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1	1			
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	3				
	後天性免疫不全症候群						2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1				
	侵襲性肺炎球菌感染症	3		2	1	3	
	水痘（入院例）			1	2		
	梅毒	1	2	10	1	1	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1					
	百日咳（※2）	10	1				
急性弛緩性麻痺（※1）		1					

※1 平成30年5月より全数把握対象疾患

※2 平成30年1月より全数把握対象疾患

(4) 感染症予防普及啓発活動

感染症の発生情報や標準予防策、発生時の対応についての知識を普及することにより、感染症の発生を予防し、まん延を防ぐことを目的として実施した。

実施日時 会場	対象者・参加人数	方法	内 容
令和元年 11月29日 三沢市立三沢小学校	保護者及び児童 29名	講義 実習	①講義「正しい手洗い」できていますか？ ②実習（手洗い） （講師） 上十三保健所 指導予防課

(5) 感染症発生動向調査

県では、感染症の発生動向を調査するために指定届出機関として患者定点を選定し、定期的に報告を受けている。

ア 週報 管内の定点医療機関（内科3、小児科6、眼科2、基幹1）からの報告

疾患名	報告件数			
	令和元年	平成30年	平成29年	平成28年
インフルエンザ	4,292	5,011	3,184	3,191
RSウイルス感染症	100	103	117	147
咽頭結膜熱	26	37	41	63
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	730	519	303	148
感染性胃腸炎	895	880	605	947
水痘	53	75	65	74
手足口病	832	347	888	97
伝染性紅斑	455	23	50	50
突発性発しん	116	101	132	114
百日咳（※1）	—	—	3	5
ヘルパンギーナ	93	164	60	153
流行性耳下腺炎	69	319	360	68
急性出血性結膜炎	0	0	0	0
流行性角結膜炎	6	31	4	22
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	42	34	9	18
クラミジア肺炎	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	1	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	3	19	1
無菌性髄膜炎	0	0	0	2

（各年第1週～第53週）

※1 平成30年1月より全数把握対象疾患

イ 月報 管内の定点医療機関（性感染症2、基幹1）からの報告
・性感染症発生状況

疾患名	報告件数			
	令和元年	平成30年	平成29年	平成28年
性器クラミジア感染症	59	44	43	72
性器ヘルペスウイルス感染症	30	26	19	27
尖圭コンジローマ	7	3	11	14
淋菌感染症	6	5	7	4

（各年1月～12月）

・薬剤耐性菌発生状況

疾患名	報告件数			
	令和元年	平成30年	平成29年	平成28年
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	12	5	5	8
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	14	15	16	12
薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0

（各年1月～12月）

4 結核予防関係

(1) 結核患者登録状況

ア 新登録患者数、年齢階級・市町村別

(令和元年)

年齢階級 市町村	0~4	5~9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~	計
十和田市				(1)	1		(1)		2 (1)	3 (2)	6 (5)
三沢市										3	3
野辺地町								1		2	3
七戸町								(1)			(1)
六戸町										1	1
横浜町											
東北町							(1)	1		2	3 (1)
六ヶ所村											
計				(1)	1		(2)	2 (1)	2 (1)	11 (2)	16 (7)

(潜在性結核感染症は () 内に別掲)

イ 新登録患者数、活動性分類別、市町村別

(令和元年)

活動性 分類 市町村	活動性結核								潜在性結核感染症 (別掲)
	総数	性別		肺結核活動性				肺外 結核 活動性	
		男	女	喀痰塗抹陽性		その他の 結核菌陽性	菌陰性・ その他		
				初回治療	再治療				
十和田市	6	5	1	3	0	2	0	1	5
三沢市	3	1	2	1	0	0	0	2	0
野辺地町	3	1	2	0	0	0	2	1	0
七戸町	0	0	0	0	0	0	0	0	1
六戸町	1	1	0	0	0	0	0	1	0
横浜町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北町	3	2	1	1	0	0	1	1	1
六ヶ所村	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	16	10	6	5	0	2	3	6	7

ウ 年末現在登録者数、年齢階級・市町村別

(令和元年末現在)

年齢 階級 市町村	0~4	5~9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~	計
十和田市	1			(1)	1	1	1 (1)	1 (1)	7 (2)	6 (4)	18 (9)
三沢市				(1)		(1)		(1)		9	9 (3)
野辺地町								2		2	4 (0)
七戸町								(1)	1	3 (2)	4 (3)
六戸町									1		1 (0)
横浜町											0 (0)
東北町							1			4	5 (0)
六ヶ所村										2	2 (0)
計	1			(2)	1	1 (1)	2 (1)	3 (3)	9 (2)	26 (6)	43 (15)

(潜在性結核感染症は () 内に別掲)

エ 年末現在登録者数、活動性分類別、市町村別

(令和元年末現在)

	総数	性別		活動性結核					不活動性結核	活動性不明	潜在性結核感染症 (別掲)	
		男	女	肺結核活動性			肺外結核活動性	治療中			観察中	
				登録時喀痰塗抹陽性		登録時その他の結核菌陽性						
				初回治療	再治療							
十和田市	18	13	5	3	0	1	0	2	2	10	3	6
三沢市	9	4	5	1	0	0	0	1	1	6	0	3
野辺地町	4	2	2	0	0	0	2	0	2	0	0	0
七戸町	4	0	4	0	0	0	0	0	0	4	0	3
六戸町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
横浜町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北町	5	2	3	0	0	0	0	1	1	3	0	0
六ヶ所村	2	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0
計	43	22	21	4	0	1	2	4	8	24	3	12

(2) 結核健康診断及び精密検診実施状況

(令和元年度)

	結核健康診断 接触者検診		精密検診
	家族	その他	
	ツベルクリン反応検査	2 (2)	
I G R A 検査	6 (4)	63 (1)	-
胸部X線検査	7 (2)	20 (20)	18 (1)
潜在性結核感染症	1	4	-
結核	0	0	-

注()内は、医療機関等に委託して実施した件数の再掲

(3) 結核診査協議会の診査状況

年	区分	感染症法 第37条関係	感染症法 第37条の2関係	計	備考
令和元年		25件	34件	59件	
平成30年		30件	31件	61件	
平成29年		33件	41件	74件	

(4) 訪問指導状況等

ア 訪問指導は新規届出患者を優先(訪問DOTS含む)し、訪問件数は実数で15件、延べ69件

イ 連絡確認DOTSの件数は実数6件、延べ14件

ウ 外来DOTS(来所・薬局)の件数は実数19件、延べ99件

※DOTS:直接監視下短期化学療法(Directly Observed Treatment Short course)

(5) 結核対策事業実施状況

結核の正しい知識の普及啓発および感染防止のための研修会を開催した。

事業名	回数	開催年月日	開催場所	対象者・参加人数	内容
結核予防週間での普及啓発	1回	令和元年9月24日～9月30日	上十三保健所 十和田合同庁舎	地域住民等	結核に関するパンフレットの配布・ポスター掲示
看護学生実習	3回	令和元年6月4日～7日、7月1日～4日、7月9日～12日	上十三保健所	看護学生 15名	保健所における結核対策について

5 会議関係

(1) 上十三地域保健医療推進協議会

地域保健医療推進協議会は、青森県保健医療計画に基づき、地域における保健医療活動を効果的に推進するために、二次保健医療圏ごとに設置されている。

ア 開催実績

日 時： 令和2年2月19日（水）14：00～15：30

場 所： J A十和田おいらせ本店3階 大会議室

出席者： 25名（協議会委員16、委員代理1、事務局11）

内 容： (1) 健康上十三21（第2次）改定版の主な取り組みについて
(2) 改正「健康増進法」について
(3) 上十三管内災害医療圏域研修の結果等について

イ 委員名簿（任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日）

(ア) 上十三地域保健医療推進協議会

所属団体名	役職名	氏名
一般社団法人上十三医師会	会長	小嶋 泰彦
上十三歯科医師会	会長	木村 英敏
一般社団法人青森県薬剤師会上十三支部	支部長	伊藤 博次
十和田済誠会病院	院長	江渡 篤子
十和田市立中央病院	院長	高橋 道長
三沢市立三沢病院	院長	斎藤 聡
公立野辺地病院	院長	小堀 宏康
公立七戸病院	院長	小野 正人
公益社団法人青森県看護協会上十三支部	第一副支部長	中村 登代子
公益社団法人青森県栄養士会上十三地区会	運営委員長	白山 八千代
社会福祉法人十和田市社会福祉協議会	常務理事兼事務局長	佐々木 令子
三沢市	参事兼健康推進課長	小笠原五十治
上北郡町村（七戸町）	健康福祉課長	井上 健
三沢市消防本部	警防課長	浅野 一雄

(イ) 保健対策部会

所属団体名	役職名	氏名
上十三歯科医師会	会長	木村 英敏
公益社団法人青森県栄養士会上十三地区会	運営委員長	白山 八千代
十和田・三沢地域産業保健センター	コーディネーター・ 保健師	古川 あき
上北中北部保育研究会	会長	沼山 喜久男
上十三保健所管内保健協力員連絡会	会長	駒嶺 詔子
上十三保健所管内食生活改善推進員連絡協議会	会長	笹森 敦子
上北地方養護教員会	会長	佐々木 智代
一般社団法人上北労働基準協会	総務課長	苫米地 康義
三沢市	参事兼健康推進課長	小笠原五十治
七戸町	健康福祉課長	井上 健
十和田食品衛生協会	会長	福田 賢司

(2) 上十三保健所感染症診査協議会

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」第24条の規定に基づき、第18条（就業制限）、第19条（入院の勧告・措置時の報告）、第20条（入院期間の延長）に関する事項を審議するために設置している

氏名	所属団体名	役職名	任期
杉田 純一	十和田市立中央病院	小児科診療科長	令和2年7月1日～ 令和4年6月30日
泉山 伸	泉山内科	院長	令和2年7月1日～ 令和4年6月30日
鈴木 陽大	いずみ法律事務所	弁護士	令和2年7月1日～ 令和4年6月30日

(3) 上十三保健所結核診査協議会

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」第24条の規定に基づき、第18条（就業制限）、第19条（入院の勧告・措置時の報告）、第20条（入院期間の延長）及び第37条の2（結核医療費適正公費負担の申請）に関する事項を審議するために設置している。

氏名	所属団体名	役職名	任期
川村 邦明	かわむらクリニック	院長	平成31年4月1日～ 令和3年3月31日
小山 滋豊	十和田市立中央病院	診療部長	平成31年4月1日～ 令和3年3月31日
鈴木 陽大	いずみ法律事務所	弁護士	平成31年4月1日～ 令和3年3月31日

(4) 上十三地域新型インフルエンザ対策協議会

地域における新型インフルエンザにかかる医療提供体制の構築、及び新型インフルエンザ対策の充実を図るために設置している。概ね、2年に1回開催している。

令和元年度開催実績なし

ア 委員名簿（任期：平成30年12月1日～令和2年11月30日）

所属団体名		役職名	氏名
一般社団法人上十三医師会		会長	小嶋 泰彦
十和田市立中央病院		院長	丹野 弘晃
三沢市立三沢病院		院長	斎藤 聡
公立野辺地病院		院長	三上 泰徳
公立七戸病院		副院長	鈴木 仁
六ヶ所村地域家庭医療センター		副センター長	船越 樹
青森県薬剤師会上十三支部		支部長	伊藤 博次
青森県看護協会上十三支部		第一副支部長	米内山 裕樹
十和田地域広域事務組合消防本部		消防長	東大野 達也
三沢市消防本部		消防長	山内 修一
北部上北広域事務組合消防本部		消防長	畑口 一保
中部上北広域事業組合消防本部		消防長	沼村 光博
十和田警察署		署長	中川原 孝
三沢警察署		署長	佐藤 修
野辺地警察署		署長	太田 泰文
七戸警察署		署長	見世 明久
十和田市	健康増進課	課長	佐々木 操
三沢市	市民生活部	部長	繫 範雄
野辺地町	総務課	課長	高松 大樹
七戸町	健康福祉課	課長	氣田 雅之
六戸町	福祉課	課長	舘 泰之
横浜町	健康福祉課	課長	田中 幸彦
東北町	保健衛生課	課長	蓬畑 拓嗣
六ヶ所村	健康課	課長	小川 良子

(5) 上十三地域災害医療対策協議会

地域災害医療対策協議会は、災害時において関係機関が連携して地域医療を確保するために、二次保健医療圏ごとに設置されている。平成27年度新規設置。

ア 開催実績

令和2年2月19日（水）15:30～16:30

イ 委員名簿（任期：平成30年3月1日～令和2年2月29日）

(ア) 上十三地域災害医療対策協議会委員

(令和2年2月1日現在)

所 属	役 職	氏 名
上十三医師会	会長	小嶋 泰彦
上十三歯科医師会	会長	木村 英敏
青森県薬剤師会上十三支部	支部長	伊藤 博次
青森県看護協会上十三支部	第二副支部長	下山 美智子
十和田市立中央病院	院長	丹野 弘晃
三沢市立三沢病院	院長兼地域医療連携室長	斎藤 聡
公立野辺地病院	院長	三上 泰徳
公立七戸病院	院長	小野 正人
十和田第一病院	院長	佐々木 泰二
十和田地域広域事務組合消防本部	警防課長	寺地 充宏
三沢市消防本部	警防課長	浅野 一雄
北部上北広域事務組合消防本部	警防課長	鷹架 幸美
中部上北広域事業組合消防本部	次長兼警防課長	小田 一雄
十和田警察署	警備課長	三上 聡
三沢警察署	警備課長	工藤 裕樹
野辺地警察署	警備課長	慶野 一浩
七戸警察署	警備課長	成田 朋仁
十和田市	健康増進課長	佐々木 操
三沢市	健康推進課参事兼課長	中里 聖子
野辺地町	健康づくり課長	飯田 貴子
七戸町	健康福祉課長	氣田 雅之
六戸町	福祉課長	館 泰之
横浜町	健康福祉課長	田中 幸彦
東北町	保健衛生課長	蓬畑 拓嗣
六ヶ所村	健康課長	小川 良子

(イ) 上十三地域災害医療コーディネーター

所 属	役 職	氏 名
上十三医師会	会長	小嶋 泰彦
上十三医師会	副会長	鈴木 吾朗
上十三医師会	副会長	戸館 雅大
十和田市立中央病院	外科診療部長	藪内 伸一
十和田市立中央病院	外科科長	北村 洋

6 実習・関係者研修

(1) 医師臨床研修

医師臨床研修が制度化されたことにより、当部保健総室において平成17年度から地域保健研修を実施している。令和元年度は、十和田市立中央病院6人及び防衛医科大学校病院（自衛隊三沢病院）4人を受け入れ、延べ50人日の研修を実施した。

研修プログラムは、十和田食肉衛生検査所における業務見学のほか、病院立入検査等を組み入れた。

<実施状況>

年度	区分	十和田市立中央病院		防衛医科大学校病院 (自衛隊三沢病院)	
		実人員	延べ研修日数	実人員	延べ研修日数
26		6人	30人日	0人	0人日
27		1人	5人日	3人	15人日
28		3人	15人日	3人	15人日
29		4人	20人日	4人	20人日
30		1人	5人日	6人	30人日
元		6人	30人日	4人	20人日

(2) 地域看護実習

地域看護活動の実際を理解すると共に、活動の展開に必要な基礎知識、技術並びに態度を習得させることを目的に実施した。

大学名	実習期間	実習人数
青森中央学院大学	令和元年7月1日～4日 4日間	6人
弘前学院大学	令和元年6月4日～7日 4日間	4人
青森県立保健大学健康科学部看護学科	令和元年7月9日～12日 4日間	5人
計	12日間	15人